



明日から大型連休、そして風薫る5月

4月20日(水)の二十四節気の「穀雨(こくう)」。「穀雨」は「種蒔きや田植えの時期に降る雨」とされています。特に「穀雨」の終わりには、「八十八夜」が訪れます。「八」「十」「八」の3つの字を組み合わせると「米」になることから、農作業に縁起のいい日ともされてきたようです。そして、5月5日、子どもの日は「立夏」です。暦の上では春から夏に近づいていきます。



さて、明日4月29日(金)昭和の日から5月8日(日)まで、大型連休が始まります。旅行の

予約サイトを運営する会社の発表によると、今年の大規模連休中の旅行者は、去年と比べて6割程度増加しているとか...。もう既に世は「Withコロナ」の次のステージに入ったような様相です。人も物もたくさん動いて感染者数が高止まり...。どうかこの大規模連休中も気の緩みなく、感染防止対策を万全にして、交通安全や水の事故等にも気を付けて安全に過ごして欲しいと願っています。



見よう、聞こうという心を耕すのは大人と本人の共同作業

担任時代、「何時になったらやる気が出てくるのでしょうか?」と、保護者から相談されたことがあります。「やる気スイッチ」って誰が入れるのでしょうか。

心のスイッチ

人間の目はふしぎな目
見ようという心がなかつたら
見ているも見えない

人間の耳はふしぎな耳
聞こうという心がなかつたら
聞いていても聞こえない

頭もそうだ
はじめからよい頭
わるい頭の
区別があるのではないようだ
「よしやるぞ!」と心のスイッチが
はいると
頭もすばらしいはたらきを始める

心のスイッチが
人間をつまらなくもするし
すばらしくもしていく
電灯のスイッチが
家の中を明るくもし
暗くもするように

東井義雄

教育者の東井義雄(とおいよしお)氏の『心のスイッチ』という詩を紹介します。東井氏は、著書の中でもこんなふうにも記しています。「人間は5千通りの可能性をもって生まれて

くる。その可能性から、どんな自分を取り出していくか。皆さん一人ひとりがその責任者なんです。世界でただ一人の私を、どんな私に仕上げていくのか。その責任者が私であり、皆さん一人ひとりなんです。」と。

様々な可能性を秘めた子どもたちの能力を眠らせたままにしてはなりません。焦る必要はありませんが、この大規模連休は、スイッチを入れるよいタイミングになるかもしれません。

子どもたちの「心のスイッチ」や「やる気スイッチ」を保護者や地域の方々と一緒に探したり On(オン)にしたりしていくと同時に、子どもたち自身が自分のスイッチに気づいて、自らを高めることができるようにしていきたいと思います。東井氏が語るように、私たち大人が当事者意識をもって子どもたちと関わるのが求められます。

自らも「見ようという心」、「聞こうという心」を耕していきたいと思っています。

6年校外学習中止と修学旅行の日程について

当初5月27日(金)に予定した6年生の校外学習は、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を鑑み、中止にすることにします。既に児童には担任から伝えてあります。2学期以降に可能であれば、代替案を検討することにします。

また、「真野小だよりNo. 1」でお知らせしていましたが修学旅行の日程について、当初11月21日(月)、22日(火)の予定でしたが、施設予約等の関係で、11月9日(水)、10日(木)に変更することにします。ご理解くださいますようお願いいたします。

修学旅行について、現段階では宿泊を伴う計画をしています。行先についても、年度末にPTA役員代表と学校関係者で行った修学旅行業者選定委員会で、滋賀県内および近隣府県とすることを決定しています。今年度は、緊急事態の際の保護者の迎え等を考慮し、県内泊の計画をしています。しかし、これはあくまでも現段階の計画で、止むを得ず宿泊を取りやめる等の変更があることをあらかじめご了承ください。

5年びわ湖フローティングスクールの日程変更について

新型コロナウイルス感染拡大の状況を受けて、当初、4月20日(水)、21日(木)の第1回児童学習航海の予定でしたが、延期の連絡があり、続いて泊を伴わない航海になる連絡がありました。

そして先ごろ、延期された日程が6月9日(木)に決定した旨報告を受けましたので、お知らせします。泊を伴わない航海となりましたので、予定していた説明会は中止とします。

鯉のぼりをあげました!

4月18日(月)に、全学級が鯉のぼりを作成しました。3密を避けるため、これまでとは違う作成方法をとりました。こいこいクラブと真野サポのみなさんに、準備から作成に至るまで大変お世話になりました。20日(水)のアイロンがけもお手伝いいただきました。誠に有難うございました。



22日(金)には、学年毎に真野川堰堤に出かけ、地域関係者の皆様にご準備いただいた支柱に鯉を上げていただきました。本校Webページでお知らせしたように、その様子はメディアにも取り上げられました。今年は、コロナの影響で、例年のように「ふれ



あい鯉のぼり祭り」は中止になりました。鯉のぼりも校園のみと、規模が縮小されています。しかし、鯉たちは、真野川堤防で、悠々と泳いでいます。悠然と泳ぐ鯉のぼりを見ていると、コロナ禍のこの時期、ほっこりと癒やされました。鯉たちもコロナ終息を願っているようでした。

また、これに合わせて、真野学区自治連合会長様、滋賀県道路公社様、松浦組様のはからいで、琵琶湖大橋取り付け道路の4車線化に伴う新宿橋付替えの工事現場見学の機会にも恵まれました。ありがとうございました。



随時更新しています! 真野小学校Webページをご覧ください!

学校行事や学習活動の様子を随時紹介しています。是非ご覧ください。

真野小学校

検索 

URL : <http://www.otsu.ed.jp/mano-e/>